

地理歴史科（地理総合）

キーワード 地球的課題，課題相互の関連性，地域，持続可能な社会づくり

単元名

「地球的課題への取り組み」

内容のまとめり

B 国際理解と国際協力

(2) 地球的課題と国際協力

## 1 単元の目標

- ・世界各地で見られる地球環境問題，資源・エネルギー問題，人口・食料問題及び居住・都市問題などをもとに，地球的課題の解決には持続可能な社会の実現を目指した各国の取組や国際協力が必要であることなどについて理解する。
- ・世界各地で見られる地球環境問題，資源・エネルギー問題，人口・食料問題及び居住・都市問題などの地球的課題について，地域の結び付きや持続可能な社会づくりなどに着目して，主題を設定し，現状や要因，解決の方向性などを多面的・多角的に考察し，表現する。
- ・地球的課題と国際協力についてよりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養う。

## 2 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
世界各地で見られる地球環境問題，資源・エネルギー問題，人口・食料問題及び居住・都市問題などをもとに，地球的課題の解決には持続可能な社会の実現を目指した各国の取組や国際協力が必要であることなどについて理解している。	世界各地で見られる地球環境問題，資源・エネルギー問題，人口・食料問題及び居住・都市問題などの地球的課題について，地域の結び付きや持続可能な社会づくりなどに着目して，主題を設定し，現状や要因，解決の方向性などを多面的・多角的に考察し，表現している。	地球的課題と国際協力についてよりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている。

3 指導の評価の計画（9時間）（○…「評定に用いる評価」、●…「学習改善につなげる評価」）

	ねらい・学習活動	知	思	態	評価規準等
単元の導入（1時間扱）	【単元の導入のねらい】 地球的課題の解決に向けた取り組みは、行政・民間に関わらず様々な主体によって行われていることから、誰でも関わり得る主題であることを理解し、自らもその取り組みの一主体となるために、この単元を通して身に付けたい資質や能力、目指す姿を確認する。				
	【単元の導入の問い】 ・地球的課題の解決に向けて取り組む主体には、どのようなものがあるだろうか？ ・「Think Globally, Act Locally」とは、どのような意味が込められた言葉だろうか？				
第一次（3時間扱）	【第一次のねらい】 諸課題の背景や特徴を地域という枠組みから捉えようとする態度を養う。				
	【第一次の問い】 発展途上地域と先進地域にみられる課題とその背景には、どのような違いがあるだろうか？				
	2時間目 「途上地域の人口問題」と「家族計画」 ・多産多死が抱える問題について理解する。 ・出生率に関わるジェンダーや識字率とWFP「学校給食支援」について考察する。	●		●	①主題図や統計から、問題の背景や特徴を適切に読み取り、考察・表現している。（ワークシート） ●支援の在り方について、受け手に着目して、多面的・多角的に考察している。（振り返り）
	3時間目 「先進地域の人口問題」と「移民」 ・少産少死が抱える問題について理解する。 ・日本の在留外国人と「育成就労制度」への変化を含む人口受入について考察する。	●		● ●	①と同様。（ワークシート） ●外国人労働者の受入について、課題や今後の在り方を多面的・多角的に考察・構想している。（観察・振り返り）
4時間目 「世界の食料生産・消費」と「食料問題」 ・食料生産・消費の偏りについて理解する。 ・食品ロスの問題とフードバンクの取り組みについて考察する。	●		● ●	①と同様。（ワークシート） ●食料問題を人口と関連付け、その偏りに着目して、考察・表現している。（観察・振り返り）	
第二次（3時間扱）	【第二次のねらい】 諸課題を地球的視野と地域的視野の両面から捉えようとする態度を養う。				
	【第二次の問い】 地球環境問題はどのように生じ、どのような人々に、どのような影響を与えているだろうか？				
	5時間目 「自然環境問題」特に「熱帯林破壊」 ・環境問題の分布と背景を理解する。 ・アマゾンでの違法伐採・違法採掘の現状と現地民への健康被害について考察する。	●		●	①と同様。（ワークシート） ●熱帯林破壊について、利害関係者に着目して、多面的・多角的に考察している。（振り返り）

	<p>6 時間目</p> <p>「地球温暖化」と「気候変動枠組条約」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地球温暖化のメカニズムを理解する。</li> <li>解決に向けた取り組みについて、COP29の経過から現状を理解する。</li> </ul> <p>7 時間目</p> <p>「エネルギー問題」と「再生可能エネルギー」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>資源の分布・偏在性とエネルギー消費の特徴を理解する。</li> <li>再生可能エネルギーとその利用について、Energy Payback Time などから考察する。</li> </ul>	●	● ●	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地球温暖化のメカニズムやその影響を理解し、説明することができる。(ワークシート)</li> <li>●NCQGなどの合意形成の在り方に着目して、主体的に考察・構想している。(観察・振り返り)</li> <li>①と同様。(ワークシート)</li> <li>●再生可能エネルギーの利用について、多面的・多角的に考察・構想している。(振り返り)</li> </ul>
単元のまとめ(2時間扱)	<p>【単元のまとめのねらい】前次までの学習から諸課題を多面的・多角的に捉え、諸課題の相互の関連性に着目し、解決に向けた国際協力の方向性について考察・構想する。</p>			
	<p>【単元を貫く問い】地球的課題の解決に向けて、どのように国際協力を行えばよいだろうか？</p>			
	<p>8 時間目【本時】</p> <p>後述</p> <p>9 時間目</p> <p>「国際協力」と「持続可能な開発」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地球的課題の解決に向けた国際協力の重要性と、その課題について考察する。</li> <li>持続可能な社会の在り方とその方向性について考察・構想する。</li> </ul>	●	○ ○	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地球的課題の解決に向けた取り組みの現状に課題を見出し、立場の違いに着目して、国際協力の重要性について考察・表現している。(観察・ワークシート)</li> <li>○導入での見通しを踏まえて学習を振り返り、その社会的意義に言及しながら、今後の生活や身近な地域を含む社会参画に生かそうとしている。(振り返り)</li> </ul>

#### 4 観点別学習状況の評価の進め方

##### (1) 「知識・技能」

- 第2時、第3時、第4時、第5時、第7時の●は、おもに階級区分図や図形表現図などの主題図、統計などの諸資料から、諸課題に関わる指標の地域の特徴や課題の分布などの情報を適切かつ効果的に読み取る「技能」を見取る場面であることを示している。
- 第6時の●は、地球温暖化のメカニズムについて、既習知識や模式図を活用しつつ、温暖化の現象だけでなくその背景と影響を含めた全体像について、概念的「知識」として理解できているかを見取る場面であることを示している。

##### (2) 「思考・判断・表現」

- 第2時、第3時、第4時、第5時、第6時、第7時の●は、世界各地で見られる様々な地球的課題

の中から、特色ある事例について、諸課題の共通性や地域性に留意しつつ、現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に「考察・表現」できているかを見取る場面であることを示している。

- ・第9時の○は、単元全体で用いた諸資料や学習した内容をもとに、地球的課題の相互関係を大観的に理解し、その解決に向けた国際協力の重要性と方向性、持続可能な社会の在り方について、多面的・多角的に「考察・構想」しているかを評価する場面であることを示している。授業のワークシートを参考にしながら、地球的課題の相互関係をどのように捉え、その中に見出だす課題や解決に向けた方向性をどのようにまとめているかを評価する。

### (3) 「主体的に学習に取り組む態度」

- ・第3時、第4時、第6時の●は、世界各地で見られる様々な地球的課題の中から、特に身近な地域や現代社会の諸課題を含む事例として捉え、よりよい社会の実現に向けて課題を見出だしたり、解決に向けた方向性を主体的に構想したりする「態度」を見取る場面であることを示している。

## 5 本時の内容（「単元のまとめ」の指導計画）

- 1 時間目 「地球的課題の相互関係」 ◎【本時】
- 2 時間目 「国際協力」と「持続可能な開発」

## 6 本時（小単元）のねらい

- 様々な地球的課題の相互関係について、地球環境問題を軸として、人口問題、食料問題、資源・エネルギー問題との関係性をそれぞれエキスパート班に分かれて理解する。前時までの学習内容を踏まえながら、ジグソー活動によってそれらの関係性を統合していき、諸課題間の複雑な相互関係について多面的・多角的に考察・構想する。
- 特に単元のまとめであることから、これまでの学習内容を振り返るとともに、諸課題の背景や影響をまとめる活動を通して、諸課題間に因果関係、相乗関係、あるいは対立関係等の相互関係を見出し、特定の事象だけに対する表面的な取り組みでの解決の難しさや、複数の立場や意見があることへの注意と国際協力の重要性などに改めて気付かせる。

## 7 本時（小単元）の授業展開

	学習活動（発問・指示・板書など） 予想される反応	指導上の留意点	評価の観点			評価規準等
			知	思	態	
導入 (10分)	・前時までの授業で取り上げた具体的な地球的課題を確認する。	・世界の地球環境問題の分布図を示す。				

<p>導入 (10分)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 諸課題を地域という枠組みから捉えること、地球的視点と地域的視点の両面から捉えることの重要性について確認する。</li> <li>・ 単元を貫く問い、本時の課題とねらいを確認する。 「相互に影響し合う、地球的課題の関係性をまとめよう」</li> <li>・ 課題に各自で取り組む。(5分) S : 人口増加→食料不足 →過耕作・過放牧→砂漠化 S : 化石燃料の利用 →温室効果ガスの発生 →地球温暖化→海面上昇</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人間－環境関係の模式図を示して確認する。</li> <li>・ 単元における本時の活動とねらいが位置づけられ、見通しが立つように意識させる。</li> <li>・ タイマーを映し時間管理を行う。</li> <li>・ 分からない場合も、予想を立ててみることの重要性を強調する。</li> </ul>		●	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 相互関係について、既習内容に着目して、主体的に考察・構想している。</li> </ul>
<p>展開 (35分)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ エキスパート活動(15分) A : 人口・都市問題と環境問題 B : 食料問題と環境問題 C : 資源・エネルギー問題と環境問題 各資料を読み合わせながら、課題に各班で取り組む。</li> <li>・ ジグソー活動(20分) エキスパート活動を共有し、課題に各班で取り組む。 エキスパート資料で不明な点があれば、相談し合って理解を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 司会や時間管理等については指示しない。</li> <li>・ 班ごとの座席表を示す。</li> <li>・ タイマーを映し時間管理を行う。</li> <li>・ 活動がスムーズに行われるよう机間巡視を行う。</li> <li>・ 司会や時間管理等については指示しない。</li> <li>・ 班ごとの座席表を示す。</li> <li>・ タイマーを映し時間管理を行う。</li> <li>・ 活動がスムーズに行われるよう机間巡視を行う。</li> <li>・ 他資料と組み合わせることで見出される関係性があることも、必要に応じて強調する。</li> </ul>	●	●	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 主題図や統計を適切に読み取り、考察・表現している。</li> <li>● 相互関係について、他資料の内容にも着目して、多面的・多角的に考察・構想している。</li> <li>● 内容を統合させながら、主体的に話し合いに参加している。</li> </ul>

ま と め ( 5 分 )	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各自で課題をまとめる。 これまでまとめてきたこと以外に思い出したことや思いついたことがあれば、自分なりに書き加えてもよい。</li> <li>・次回の活動概要を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ただ結果を書き写すのではなく、自分なりに関係性を考察・構想することの重要性を強調する。</li> </ul>		●	●	<ul style="list-style-type: none"> <li>●相互関係について、本時の学習内容に着目して、主体的に考察・構想している</li> </ul>
---------------------------------	--	--	--	---	---	--

## 8 授業を行う上での留意点

生徒は1人1台学習用のタブレット端末を携帯しているが、特に学習活動において利用を制限することはしない。ただし、普段の授業ではワークシートを紙媒体と電子媒体で用意し、生徒はいずれかを各自で選択して活動に取り組むようにしているが、今回の授業については、エキスパート活動とジグソー活動の特性上、ワークシートは紙媒体のみ配布することとする。

## 9 その他

### 参考文献等

- ・文部科学省（2021 一部改訂）「【地理歴史編】高等学校学習指導要領（平成 30 年告示）解説」。
- ・帝国書院（2024）「高等学校 新地理総合」。
- ・東京法令出版（2024）「新編 地理資料」。